

平成28年7月6日

青森県教育庁文化財保護課

三内丸山遺跡保存活用推進室

〒030-8540 青森市新町2丁目3-1

TEL (017) 734-9924

FAX (017) 734-8280

三内丸山遺跡縄文時遊館

〒038-0031 青森市三内字丸山305

TEL (017) 781-6078

FAX (017) 781-6103

URL <http://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/>

三内丸山通信

第四十次発掘調査進行中！

はつくつちようさ

平成28年度 発掘調査現場



【第40次発掘調査位置図】

三内丸山遺跡では、遺跡の全体像や集落の移り変わりを把握するため、毎年発掘調査を行っています。今年度は、主に遺跡北端部の調査を行います。

これまで、遺跡の北側では第六鉄塔地区や北の谷などの調査が行われ、大きな成果が得られています。今回の調査対象区域では、詳しい調査が行われてきませんでした。

そのため、平成二十四年度から予備調査を実施し、今年度から開始する本格的な調査に向けて、その状況を確認してきました。

その結果、**竪穴住居**を掘っ

た時などの不要になった土や焼けた土、土器や石器などが多量に含まれる土の層が広がっていることがわかりました。

以前の調査で確認されていた溜池状遺構の範囲が北に広がることもわかってきました。

溜池状遺構とは、水がたまることにより堆積した層が確認されている部分です。また、周辺には谷のような地形が確認されており、そこからは動物や魚などの骨、種子や木製品などの有機物が発見される可能性があります。このような遺物は湧水があるなどの特定の条件がそろわないと得られないため、当時の生

活や環境を考える際の重要な情報源になります。

以上の予備調査の結果を踏まえて、今年度は、溜池状遺構やその周辺の情報を収集することを目的として発掘調査を行っています。

発掘調査現場は七月二十日から九月十六日までの祝日を除いた月曜日から金曜日にはどなたでも見学できます。また、現場公開日の午前十一時から、発掘調査担当者による二十分ほどの「現場ガイド」を行っています。現場ガイドの際や、公開時には発掘調査に対する疑問や質問に発掘調査を担当している専門職員がお答えいたします。ぜひ発掘調査現場をご覧ください。

発掘調査の最新情報展 開催中

さんまるミュージアム企画展コーナーでは、九月四日まで「第三十九次調査最新情報展」を開催しています。展示期間も残りわずかです。この機会にぜひご覧ください。

企画展
期間：3月12日～9月4日
場所：さんまるミュージアム

第三十九次調査最新情報展

西盛土西側の発掘

発掘現場公開・現場ガイドのお知らせ

【現場公開日】

毎週月曜日～金曜日（7月20日～9月16日まで）
※土日祝、8月15・16日は休み。このほか、雨天時や臨時の休止日は公開を中止する場合があります。

【公開時間】

午前9時～正午・午後1時～午後5時
※正午～午後1時は昼休みのため、公開を行っていません。

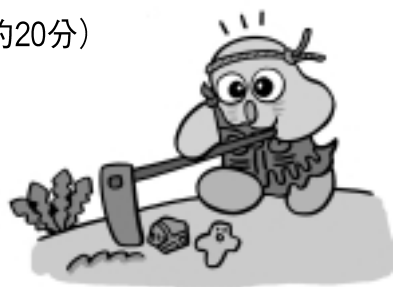
【発掘現場ガイド日時】

現場公開実施日の午前11時～（約20分）

【集合場所】

遺跡内小ドーム（子供の墓）・
北盛土覆屋付近

※詳しくは職員にお尋ね下さい。





ITガイド 使ってみよう

ITガイド（タブレット端末）で、三内丸山ムラで生活する縄文人を見てみませんか。遺跡では、縄文時代の風景を体感できます。

季節は秋。木の実の収穫や保存、家の建て替えなど、ムラのあちこちで縄文人が作業をしています。

ミュージアムでは、音声で出土品の詳しいガイドを聞いたり、大型板状土偶や縄文ポシエットをタッチしてまわしたりもできます。



【タブレットで縄文を体感】

中学生以上の方ならどなたでもご利用できます。ご利用には身分証明書が必要です。

三内丸山遺跡で縄文を学ぼう！

縄文時代のもの作りや発掘を体験できる「さんまる縄文体験」、三内丸山遺跡や世界遺産登録を目指す県内外の遺跡について講義をおこなう「さんまる縄文学講座」を実施しています。

五月三十一日には「黒曜石（こくようせき）で石器を作ろう」を開催しました。大きな黒曜石の原石から石の破片を割り取り、鹿（しか）の角（つ）を使って石器のかたちに整形しました。参加した方はどうすれば石器が作れるのかを考えながら体験していました。

さんまる縄文学講座は、高校生以上が対象で、年十回の開催です。

このほか、さんまるミュージアムでは隔週の日曜日、午後二時半から専門職員によるギャラリートークをおこなっています。三内丸山遺跡から出土した土器や石器、骨角器（こつかくき）などについて、テーマごとにわかりやすく解説します。所要時間は二十分ほどです。遺跡にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



【完成した石器に名前入れ】

楽しかったよ！ 縄文春祭り

五月三日から五日に開催された縄文春祭りでは、三日間で一万人以上の方にご来場いただきました。地上十五メートルから遺跡を眺めることができる「縄文パノラマビュー」や、遺跡内で様々な体験に挑戦する「さんまる縄文たいけんウォーキング、春」などのイベントを開催しました。新イベント「発掘ひろば」では、埋められた土器や石などを発掘しました。



【発掘ひろばで宝を発見！】

イベントのお知らせ



【縄文パノラマビュー！】

縄文時代の生活を体験できるイベントを準備しています。

縄文大祭典では、発掘調査の現場を公開するほか、第四十次発掘調査の現地説明会も行予定です。

三内丸山遺跡で縄文文化を体感してみませんか。八月十一・十二日には「縄文夏祭り」、九月十七・十八日には「縄文大祭典」を開催します。弓矢での的当てや、マイギリでの火起こし、縄文服の着用など、

丸山遺跡を研究してみましよう。イベントの詳細は、ホームページやチラシなどでお知らせします。



あomorいJOMON フェスタ開催！

県では、県民の皆様が地域の財（たから）・縄文遺跡の価値や縄文文化の魅力を楽しみながら学ぶことができるイベント「あomorいJOMONフェスタ」を開催します。

七月十七日には蟹田漁港、七月二十四日にはイオン七戸十和田駅前店、八月三十一日にはサンロード青森でそれぞれ開催します。世界遺産をめざす縄文遺跡群の紹介や出土品の展示、親子で楽しめる縄文ワークショップなどのプロ



【土器の形のクッキー、ドッキー作り】

※北海道・北東北の縄文遺跡群：http://jomon-japan.jp
※縄文ファン：http://aomori-jomon.jp

三内丸山遺跡のご案内

休館日 見学科
12月30日～1月1日 無料

開館時間
10月～5月は9時～17時、6月～9月は9時～18時
(入場は閉館の30分前まで)

さんまるミュージアムの定時案内
10時30分～、13時30分～の2回行っています
(所要時間：約20分)

ボランティアガイドの定時案内
1回目は9時15分から
その後は10時から1時間ごと、最後は16時から
(所要時間：約50分)
見学お問い合わせ先：017-766-8282（三内丸山応援隊）

交通機関

- 青森市営バス
JR青森駅から⑥番乗り場 三内丸山遺跡線
三内丸山遺跡前で下車 料金310円 約30～40分
- ねぶたん号
JR新青森駅東口
三内丸山遺跡前で下車 料金200円 約15分